



平成 24 年 8 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 筑 波 銀 行  
代 表 者 名 取締役頭取 藤川 雅海  
(コード番号 8338 東証第一部)  
問 合 せ 先 執行役員総合企画部長 生田 雅彦  
(TEL. 029-859-8111)  
(URL <http://www.tsukubabank.co.jp>)

## 子会社間の吸収分割および当行による子会社の吸収合併に関するお知らせ

当行は、平成 24 年 8 月 28 日開催の取締役会において、法令上必要な関係官庁の認可等を得ることを条件に、平成 25 年 4 月 1 日を効力発生日として、当行の 100%子会社である株式会社いばぎんカード（以下「いばぎんカード」といいます。）の信用保証事業を吸収分割により当行の 100%子会社である筑波信用保証株式会社（以下「筑波信用保証」といいます。）に承継すること（以下「本分割」といいます。）、および当該吸収分割の効力発生を停止条件として、同日付にて、いばぎんカードを当行が吸収合併すること（以下「本合併」といいます。）を決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本分割は当行の 100%子会社間での吸収分割であり、また、本合併は当行の 100%子会社との吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 〔I〕本分割および本合併の目的

平成 22 年 3 月 1 日の当行合併に伴う関連会社再編の一環として、当行グループ内での重複した事業を整理統合することで経営の合理化・効率化を確立し、当行グループ全体の収益基盤・顧客基盤の強化を図ることを目的に実施いたします。

そして、当行グループ内で重複しているリテール事業を集約することで事業の一元化・効率化を図り、コストメリットを実現し、更なるお客さまへのサービスの向上に繋げてまいります。

具体的には、平成 3 年 9 月に当行の関連会社として設立されたいばぎんカードは、当行 100%連結子会社としてクレジットカード事業および信用保証事業を通じて、個人のお客さまを中心に金融サービスを提供してまいりましたが、クレジットカード業界を取り巻く環境がまだまだ厳しい変革期の渦中にあることを踏まえ、当行 100%連結子会社として信用保証事業を営む筑波信用保証が重複しているいばぎんカードの信用保証事業を吸収分割の方法により承継し、更に当行といばぎんカードにおいて重複しているクレジットカード事業を当行が吸収合併の方法により承継し、それぞれ重複事業を集約し再編いたします。

これにより当行グループ内で重複している事業が整理統合されますので、グループ全体の経営の合理化・効率化に資するとともに、クレジットカード事業と信用保証事業といったリテール分野に対して経営資源を集中的に投下して営業力の強化を図るものであります。

### 〔II〕本分割の概要

#### 1. 本分割の要旨

##### (1) 本分割の日程

吸収分割契約締結の取締役会決議日（両社）	平成 24 年 8 月 28 日
吸収分割契約締結日（両社）	平成 24 年 8 月 28 日
吸収分割契約承認株主総会開催日（両社）	平成 24 年 9 月 18 日（予定）
吸収分割の予定日（効力発生日）	平成 25 年 4 月 1 日（予定）

##### (2) 本分割の方式

いばぎんカードの事業のうち信用保証事業を、吸収分割により、筑波信用保証に承継します。

##### (3) 本分割に係る割当ての内容

本分割は、当行の 100%子会社間での吸収分割であるため、本分割に際して株式その他の対価の交付は行いません。

- (4) 本分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い  
 いばぎんカードは新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。
- (5) 会社分割により増減する資本金  
 本分割に伴う筑波信用保証の資本金等の変更はありません。
- (6) 承継会社が承継する権利義務  
 筑波信用保証は、本分割により承継する事業を遂行する上で必要な資産・負債、契約上の地位その他の権利義務をいばぎんカードから承継いたします。なお、債務の承継は、免責的債務引受の方法によるものとします。
- (7) 債務履行の見込み  
 本分割の効力発生日においていばぎんカードおよび筑波信用保証が負担する債務履行の見込みには問題はないと判断しております。

## 2. 本分割の当事会社の概要（平成24年3月31日現在）

	吸収分割会社	吸収分割承継会社
(1) 名称	株式会社 いばぎんカード	筑波信用保証 株式会社
(2) 所在地	茨城県水戸市南町一丁目3番3号	茨城県土浦市中央二丁目11番7号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 根本 光男	代表取締役社長 高野 紳二
(4) 事業内容	クレジットカード業務・金銭の貸付業務・信用保証業務・その他関連業務	信用保証業務、不動産の調査・評価業務、債権書類の管理・保管業務
(5) 資本金	3,000万円	9,100万円
(6) 設立年月日	平成3年9月11日	昭和59年1月10日
(7) 発行済株式数	1,300株	8万1,800株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	株式会社 筑波銀行 100%	株式会社 筑波銀行 100%
(10) 直前事業年度の経営成績および財政状態		
決算期	平成24年3月期(単体)	平成24年3月期(単体)
純資産	69百万円	1,738百万円
総資産	601百万円	10,547百万円
1株当たり純資産	53,406.27円	21,489.15円
売上高	121百万円	1,030百万円
営業利益	4百万円	△598百万円
経常利益	△4百万円	△579百万円
当期純利益	△5百万円	△582百万円
1株当たり当期純利益	△3,855.50円	△7,204.21円

※株式会社いばぎんカードの売上高は営業収益の計数を記載しております。

## 3. 本分割後の状況

本分割後の筑波信用保証の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期の変更はありません。

## [Ⅲ] 本合併の概要

### 1. 本合併の要旨

#### (1) 本合併の日程

吸収合併契約締結の取締役会決議日(両社)	平成24年8月28日
吸収合併契約締結日(両社)	平成24年8月28日
吸収合併契約承認株主総会開催日(いばぎんカード)	平成24年9月18日(予定)
吸収合併の予定日(効力発生日)	平成25年4月1日(予定)

(注) 当行は、会社法第796条第3項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易合併の手続により行います。

(2) 本合併の方式

当行を存続会社、いばぎんカードを消滅会社とする吸収合併方式で、いばぎんカードは解散いたします。なお、本合併の効力は、本分割の効力発生を停止条件として発生するものいたします。

(3) 本合併に係る割当ての内容

本合併は、当行の100%子会社との吸収合併であるため、本合併に際して株式その他の対価の交付は行いません。

(4) 本合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

いばぎんカードは新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

2. 本合併の当事会社の概要（平成24年3月31日現在）

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	株式会社 筑波銀行	株式会社 いばぎんカード
(2) 所在地	茨城県土浦市中央二丁目11番7号	茨城県水戸市南町一丁目3番3号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役頭取 藤川 雅海	代表取締役社長 根本 光男
(4) 事業内容	銀行業	クレジットカード業務・金銭の貸付業務・信用保証業務・その他関連業務
(5) 資本金	488億6,834万1,819円	3,000万円
(6) 設立年月日	昭和27年9月15日	平成3年9月11日
(7) 発行済株式数	1億5,326万3,221株	1,300株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	株式会社整理回収機構 45.67% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 6.03% 筑波銀行行員持株会 1.79% 株式会社広沢製作所 0.90% THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行 決済営業部) 0.70% 株式会社みずほコーポレート銀行 0.58% CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO (常任代理人 シティバンク銀行株式会社) 0.52% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 0.51% 株式会社損害保険ジャパン 0.47% 資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口他) 0.43%	株式会社 筑波銀行 100%
(10) 直前事業年度の経営成績および財政状態		
決算期	平成24年3月期(連結)	平成24年3月期(単体)
純資産	83,143百万円	69百万円
総資産	2,192,208百万円	601百万円
1株当たり純資産	555.40円	53,406.27円
経常収益	45,560百万円	121百万円
営業利益	—	4百万円
経常利益	2,524百万円	△4百万円
当期純利益	2,359百万円	△5百万円
1株当たり当期純利益	27.53円	△3,855.50円

※株式会社いばぎんカードの経常収益は営業収益の計数を記載しております。

3. 本合併後の状況

本合併後の当行の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期の変更はありません。

[IV] 今後の見通し

本分割および本合併は、いずれも当行の 100%子会社を対象としたものであるため、当行の連結業績に与える影響はありません。

以上